



伊藤青少年
育成奨学会

奨学会だより

vol.39

令和7年4月15日

年2回発行
(4月・10月)

総額二億円余の令和七年度事業予算決定

奨学金給付 高校等助成 事業共に六千万円余

公益財団法人 伊藤青少年育成奨学会（田代久美子理事長）は三月十八日、「令和七年度通常理事会」を開催し、令和七年度大学奨学生四十人と、同大学院奨学生九人を内定。さらに、四月二十日締切で現在応募受付中の助成事業（高等学校等クラブ活動・地域振興活動助成）や、活性化事業として当奨学会所有の道場「漱玉館」を会場に、株式会社バローホールディングス等と共催する第四回漱玉館杯争奪「中部女子学生選抜剣道大会」など、総額二億円余にのぼる令和七年度事業計画並びに予算を決定しました。

大学奨学生 四十人

大学院奨学生 九人を内定

令和七年度大学奨学生には、遠方の札幌山の手高等学校や東奥義塾高等学校、また角川ドワンゴ学園、日本航空高等学校などの通信制など、県外十三校を含む五十八高等学校から百人の応募がありました。応募高等学校数が五十校をこえるのは初めてで、コロナ禍の影響を受けた令和三年度以降二桁台で推移していた応募者数も、五年ぶりに百人を超えました。

応募理由や自己PRなどを記し



助成事業 応募チラシ

〈令和七年度 助成事業四月二十日応募締切
高等学校等クラブ活動・地域振興活動〉



奨学生 面接中

た申請書と、課題図書 藤原正彦、小川洋子・著『世にも美しい数学入門』を読んだの小論文等による

書面審査（一次選考）を五十人が通過。三月十二日から十四日まで三日間、多治見市のバロー文化ホールで行った面接による二次選考にて四十人を合格としました。

また、令和七年度大学院奨学生

には、当奨学会奨学生五人を含む十一人が応募。書面審査（課題図書、永田和宏・著『知の体力』）により九人を合格。大学奨学生四十人、大学院奨学生九人とも、三月十八日の通常理事会にて承認され、内定しました。

これにより、令和七年度の当奨学会奨学生の合計は百七十九人、年間の奨学金給付総額は六千四百四十四万円となります。

岐阜県内の高等学校のクラブ活動やサークルによる研究活動はもちろん、スポーツ、芸術、教育、文化などの分野における青少年の健全育成や地域振興活動を経済的にサポートする令和七年度助成事業の応募は、四月二十日締切で受け付けています。

令和六年度助成対象団体の活動報告から一部を四、五ページに紹介しています。（応募方法は当奨学会ホームページを参照下さい）活性化事業として取り組む第四回漱玉館杯争奪「中部女子学生選抜剣道大会」や、漱玉館の「すす払いと雑巾掛け大会」も青少年育成の一環として継続実施します。

第三回漱玉館杯争奪

中部女子学生選抜剣道大会 開催

星城大学二連覇

伊藤青少年育成奨学会は、武道場「漱玉館」開館三周年を記念し、十一月三十日（土）に「第三回漱玉館杯争奪 中部女子学生選抜剣道大会」を開催、愛知県の星城大学が昨年に続き二連覇を果たした。

大会には、奨学会が中部地区から選抜した八大学の女子剣道部員四十七名が出場。試合は五人制の団体戦で、二ブロックに分かれての予選リーグを経て、各ブロック上位二チームによる決勝トーナメントを争った。



今大会もタレントで剣道六段の渡

辺正行さん率いる特別ゲストチームが参加し、大会を盛り上げた。メン

バーは剣道錬士七段の末永真理さん、YouTube『剣道まっしぐら!』出演者

で剣道三段の佐藤あかりさん、愛知県

警察・剣道

五段の小川

萌々香さん、

三好サー

ビス(株)・剣

道五段の三

好絢女さん、

伊田テクノ

ス(株)・剣道

四段の小川梨々香さん。いずれも全日

本大会、世界剣道選手権などの出場経

験を持つ強者ばかり。トーナメント終



優勝杯授与

ムとの特別試合も行ない、白熱した試合を繰り広げた。

表彰式では、大会長を務めた田代正

美バローホールディングス会長兼CE

Oが「日頃の稽古の成果が発揮され

た、学生らしく見応

えのある試合ばかり

だった。これから

練習を重ねさらに技

を磨いていつてほし

い」と総評。優勝し

た星城大学に優勝杯

が、トーナメントに

出場した四チーム全

てに賞状とメダルが

授与された。三種



優勝した星城大学チーム

出場大学と成績

優勝	星城大学（愛知県）
準優勝	朝日大学（岐阜県）
三位	中京大学（愛知県）
三位	愛知大学（愛知県）
	愛知学院大学（愛知県）
	中部学院大学（岐阜県）
	福井工業大学（福井県）
	名城大学（愛知県）



新年稽古始め

「漱玉館」

新年稽古始め

一月三日、バローホールディングス会長兼CEOの田代正美四段や衆議院議員の今井雅人七段など、中学生から八十歳代までの県内剣士約百人が集う。

類のメダルは多治見市の幸兵衛窯特製の陶製メダルで、阿克セサリーとして付け替えて使用することもできるもの。また、参加賞として出場者全員に竹刀、漱玉館手拭、バローPB商品、香取神宮、鹿島神宮のお守りなどが贈られた。

折々の思惟

碍と礙と害

伊藤青少年育成奨学会

理事長 田代 久美子

私は生まれた時から身障者がすぐそばにいたので、人間は不完全が当たり前と思って育ち、同情という事がよく分らない。彼らを「かわいそう」という人間を好まない。「障がい」と書く人間も敬遠する。

戦後、GHQの圧力か日本人が迎合したのか当用漢字（現在は常用漢字）というものが出来、それ以外の漢字の使用は制限された。漢和辞典によるとシヨウガイは「障礙」が本来の表記であり「障碍」は俗字であるというが、どちらも当用漢字外であったため音を活かして「障害」と表記するようになる。

明治期の武士階級は漢文の素養を基礎に英語を学び、西周を筆頭として西洋文明と文化の「概念」を漢字の熟語に翻訳した。それによって日本及び日本から熟語を輸入した漢字文化圏は、文明を飛躍的に開花させる。例えば朝鮮民主主義人民共和国という国名の「民主主義」「人民」「共和国」は西

周等の功績である。漢字が表意文字であることにより、漢字文化圏の人間は一瞬にして意味が分かる。司馬遼太郎曰く「熟語はものごとを抽象化し概念というものを把握させる」。しかし日本語は母音の数が少ないため熟語にすると同音異義語が多くなり、漢字の音をカナ表記にすると意味が不明になるばかりでなく、抽象化する力を衰退させる。新聞の混ぜ書きを憂慮する所以のひとつだ。

私が「障碍」と書くのは「礙」よりも「碍」のほうが「お得」な感じがするからである。日本碍子という世界的優良企業も存在する。パラ水泳世界大会の平泳ぎで準優勝したK君にこの件を提案すると「障害」で何の支障もないと一蹴。自分に自信のある人間はそういうものらしい。



武道場「漱玉館」のすす払い

「掃除は使う場所を美化するだけではなく、心に向き合うこと。畳の目に沿った雑巾がけなどは文化の伝承でもある。多くの子どもの参加をうれしく思う」

(田代理事長)

シリーズ

第39回

この本をあなたにも薦めたい

伊藤青少年育成奨学会 事務局長 加納 志貴

『風の王国』全十巻

著 .. 平谷美樹(ひらやよしき)

発行 .. 角川春樹事務所

平成二十四(二〇一二年)四月

十世紀、倭国の政(まつりごと)は未だ東北に及ばない。そこにも国は存在し、大陸との交流の中で生きた人々の暮らしがあったはず。「私達の祖先が消した、もう一方の私達の祖先の歴史」を知りたいかない。それだけでわくわくしてくるだろう。

大陸の文化国「渤海国」の栄華と滅亡を縦軸に、契丹(きつたん)

- (1) 落日の渤海 七三四円(税込)
- (2) 契丹帝国の野望 七三四円(税込)
- (3) 東日流の御霊使 七五五円(税込)
- (4) 東日流府の台頭 七七六円(税込)
- (5) 渤海滅亡 七七六円(税込)
- (6) 隻腕の女帝 七九六円(税込)
- (7) 突欲死す 七九六円(税込)
- (8) 黄金の仮面 八一七円(税込)
- (9) 運命の足音 八一七円(税込)
- (10) 草原の風の如く 八五九円(税込)

や靺鞨(まっかつ)などの騎馬民族の興亡を絡ませ、これに東日流(つがる)国が関わっていく。

「戦の無い世を作るために戦をする。そういう矛盾をはらんだ存在が人だ。それでいいではないか」「ならば、なんのために知恵がある? なんのためにその矛盾に気づく?」

「何が正しいかを考え続けるためであろうな」

人間とはどういうものか。政は現実であり、現実の政とはどういうものか。

教科書には載っていない日本史や、日本人が見える。

助成事業報告

歩 一 歩

城南高等学校

弓道部

(令和元年助成)

城南高校弓道部は、令和元年の高等学校等クラブ活動助成を受けて、備品を購入させていただきました。おかげさまで部員数が増え、三学年合わせて二十名ほどになりました。購入した弓のおかげで、全員に道具が行きわたり、しっかりと練習ができています。

今回お手紙を送りましたのは、どうしてもお礼が言いたかったからです。当時のクラブ活動報告書では、今後の目標を、「審査において初段認許」と、「県大会出場」としていました。しかし、助成をいただいてから、コロナ禍で活動が制限され、さらには利用施設の改修工事等で、練習機会が激減しました。そのような状況下でも、入部してくれる部員とともに、工夫をしながら練習を積み重ねました。

目標の一つである「初段認許」に關しましては、あれから毎年一名は初段認許をいただいております、年度によって

は、三年間所属した部員が全員認許いただけた時もありました。ありがとうございます。そして今回、一月二十五日(土)に行われました岐阜県新人大会岐阜地区予選で、一名が個人の予選を通過し、もう一つの目標であります「県大会出場」を達成しました。本校にとつては初めてのことです。

本校は強豪校ではありません。今回のことも、他の学校からすれば大きなことではないかもしれませんが、本校弓道部にとつては、本当に大きな一歩となりました。この結果は、助成頂いた伊藤青少年育成奨学会様をはじめ、これまでに悔しい思いをしたOBや、日々支えていただいている保護者の方のおかげです。これからも、少しずつではありますが、努力を積み重ねて、社会に貢献できるように集団として成長できるように精進していききたいと思っています。

城南高等学校 弓道部一同

直 心

中京高等学校

弓道部

今回購入した弓で、八月に行われたインターハイに出場しました。

結果は男子団体が五位、女子団体がベスト16と生徒はよく頑張ってくれました。

練習から新しい弓を使用していましたが、県大会の時よりもやはり矢の飛び方がよく、生徒もそのことは実感していたようです。なるべく生徒の負担を減らすよう、弓などの備品は学校で購入していますが、部員の数だけ用意

パワーアップ・技術アップ でレベルアップ

多治見西高等学校

ソフトボール部

令和六年三月に行われた第四十二回



全国高等学校校女子ソフトボール選抜大会で初優勝を果たしました。

これを機



することができま
せん。学
校として
なるべく
生徒の環
境・道具
に差が無
い様にし
てあげる
ことが課題となっていました。その中で今回助成していただき本当にありがたく、部員一同感謝しています。

に、夏に行われた全国高等学校総合体育大会(インターハイ)準優勝、十月の国民スポーツ大会三位(岐阜県として十五年ぶり)の成績を残すことができました。

このような結果を出すことができたことも、購入したトレーニング器具を使って選手全員がパワーアップでき技術向上ができたこと、けがの予防や暑さ対策がしっかりでき全員がベストコンディションで試合に臨めたことが勝因です。来年度に向けて更にレベルアップを図りたいと考えています。



助成金で、ガチャの機械やレーザー照射器を購入させていただきました。郡上名物をキーホルダーに手作りにして入れた「郡上からの贈り物」プロジェクト「ガチャ」郡上を盛り上げよう」が、マイプロジェクト2024で岐阜県代表として全国 summitに出場できることになりました。生徒は発表のなかで「今年助成金でガチャの機械を買っていただき、いつでも、どこでも自分たちのプランが実現可能になっ

郡上を盛り上げよう

た」と報告し、感謝の気持ちを述べておりました。

貴助成金がなければ、本活動も全く違ったものとなり、ここまで盛り上がることはなかったと思っております。

全国 summitは三月下旬、東京大学を会場として行われます。今はそれに向けて、さらにプランの見直しを行っているところです。

郡上高等学校 教諭 熊田 郁子

郡上高等学校 凌霜クラブ

助成金で三味線三棹を増やすことができたお囃子チームを結成し、いくつかの行事で郡上踊りを行うことができた。地域の方々にお囃子の指導をしていただいたり、国内外の人たちとの交流活動をしたりなど、地元につながる伝統芸能「郡上踊り」を介して様々なつながりをもつことができた。地域の良さを知り誇りに思う気持ちと共に、地域の一員としての自覚や愛着を形成する良い機会となった。



可茂特別支援学校

サッカー部

九月二十七日(金)に待望であった学校所有のサッカーゴールが搬入されました。真新しいサッカーゴールに向かって嬉しそうにシュートをする生徒の姿がとても印象的でした。

ゴールを大切に扱うためにはどうしたら良いかを生徒と一緒に考える場を作りました。使用しない時は、ネットを取りはずして管理することや定期的に拭き上げ掃除をするなど、物を大切に扱う心を育てる良い機会となりました。また、部活動だけではなく、体育の授業でも活用できています。全校児童生徒の活動の幅が広がる機会となりました。

ゴールめがけてシュート!!

加茂高等学校定時制課程

サッカー部

サッカーボールが増えたことによりシュート練習など個の技術に特化した練習が充実することにつながりました。また、折り畳み式のサッカーゴールを購入したことにより、一人での持

ち運びが可能となり練習時間の確保につながっています。また、ハンディタイマーは電池で電源が入るため、コンセントがない野外での使用が可能となり、ゲーム形式の練習時に時間を意識してプレーする姿がみられるようになりました。

奨学生頑張ってます

岐阜の森林をより豊かに

神戸大学大学院

農学研究科

修士二年 奥山 颯大

伊藤青少年育成奨学会には六年に亘り支援していただきました。

私の所属している森林の研究室では、宿泊を伴う長期フィールド調査を行うことがあるのですが、時間を

気にすることなく様々な調査に参加することができ、多くの学生・研究者と交流を深め、日本全国の森林を

芽生え

千葉大学

法政経学部法政経学科

三年 柘植 爽太

学内でクールビズの啓発ポスター



見て回ることができました。また、

国際学会を含む多くの学会に参加し、

発表を行うことができました。加え

て樹木医資格取得のための一週間の

研修にも参加することができました。

来年度からは博士課程に進学し、現在の研究テーマである、人口島緑

化地の設計・管理手法確立に向けた

生態学的特徴の解明に向けて更に努

力していきたいと考えています。

学位取得後には、地元岐阜県に戻

り、森林・緑地管理に携わっていき

たいと考えています。岐阜県の気候

のコンクールがありました。もともと、

ポスターやPR動画、パッケージ

デザインのような人を惹きつける

ためのデザインを考えることが好き

で、久々に何かに熱中して取り組み、

優秀賞を頂くことができました。そ

の機会をきっかけに、デザインに対

する熱意が心の中で生まれ始め、今

の自分の目標としてデザインに触れ

ることができると思っています。

ようになりました。

・植生は

南北で大

きく異な

り、それ

に伴い森

林・緑地

管理も複雑なものになります。そ

れに取り組み、問題を解決しようと

することは、とてもやりがいのある

ことだと考えます。現在までに取得

した農業高校の教員免許や樹木医の



ここで働きたい

名古屋学芸大学

ヒューマンケア学部 子どもケア学科

三年 阪口 真有

三年生の前期に特別演習という授業があり、指文字や手話を学びまし

た。指文字は五十音を覚え、手話では

自己紹介や簡単な日常会話を覚えま

した。例えば「おはよう」の手話は、ベッ

ドから起き上がる様子を表す手話と

挨拶の手話が組み合わさることです

きていて、実際の物や動きと関連させ

ると覚えやすいことが分かりました。

夏休みにはゼミの活動で特別支援

学校二校と盲学校一校の見学に行き

ました。特に印象的だったのは肢体

資格に加え、現在取得を目指してい

る技術士や博士号を生かし、教育分

野・技術分野・研究分野の三つの分

野から森林・緑地管理に貢献したい

と考えています。金華山などの照葉

樹林から北アルプスの亜寒帯林まで

多様で豊かな植生を持つ岐阜県の森

林の管理・保全や、より豊かで自然

あふれる緑地設計・管理のための、

人材育成・技術開発・研究に関わっ

ていきたいと考えています。

不自由の特別支援学校です。寝転がっ

たまや車椅子のままでも身体測定

ができる設備や、高さを調節できる水

道など、初めて見るものがたくさんあ

りました。子どもたちが快適で安全に

生活できることに加え、先生方が介助

しやすいことを重視した造りになっ

ていたと感じました。

私は特別支援学校の教員を目指し

ており、とても勉強になりました。子

どもたちの生き生きと学ぶ姿も見

ることができ、ここで働きたいと思

いが強くなりました。

六月には保育士資格試験に合格し

ました。就学前の子どもたちの発達を

学び知識を増やすことができました。

公益財団法人

伊藤青少年育成奨学会

〒507-0062 岐阜県多治見市大針町661番地の1

株式会社バローホールディングス本部内

※Eメールアドレス、電話番号はホームページでご確認願います。

<https://www.ito-zaidan.or.jp>



発行 公益財団法人 伊藤青少年育成奨学会

印刷 新日本印刷株式会社